

2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年7月31日

上場会社名 株式会社 ヨシタケ

上場取引所 東

コード番号 6488 URL <https://www.yoshitake.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 哲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長兼経理部長 (氏名) 島 勝彦

TEL 050-3508-5835

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	2,198	9.6	195	21.7	338	30.5	242	27.6
2024年3月期第1四半期	2,005	7.5	249	49.0	487	35.7	335	36.5

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 593百万円 (7.9%) 2024年3月期第1四半期 643百万円 (46.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	19.10	
2024年3月期第1四半期	26.32	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	19,854	16,040	80.1	1,250.05
2024年3月期	19,340	15,788	80.9	1,230.44

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 15,898百万円 2024年3月期 15,648百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		27.00	27.00
2025年3月期(予想)		0.00		27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,710	12.3	520	0.9	820	7.2	620	2.5	48.75
通期	9,700	8.4	870	0.6	1,350	9.1	1,000	11.8	78.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	13,934,946 株	2024年3月期	13,934,946 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	1,217,068 株	2024年3月期	1,217,068 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	12,717,878 株	2024年3月期1Q	12,744,678 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想に関する事項は、[添付資料] P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用環境は緩やかに改善しており、個人消費が今春の好調な賃上げを受けて上向いたことで、緩やかな回復基調を維持しました。円安の進行などによる物価高が実質購買力と消費マインドに悪影響を及ぼしたものの、コロナ禍で積みあがった超過貯蓄が家計支出の下支えとなりました。企業部門においては、良好な収益環境や期待成長率の高まりを背景に、人手不足への対応によるデジタル化・省人化投資が拡大した他、半導体や脱炭素に関する政府支援もあり好調を維持しました。今後につきましては、個人消費、設備投資、インバウンド需要の増加が景気を牽引し、緩やかな回復基調が続く見込みであります。海外経済においては、米国経済は長引く金融引き締めの中なかでも、コロナ禍の財政支援などによる家計貯蓄が消費の原資となった他、ハイペースでの移民増が労働需給逼迫の緩和や消費拡大に寄与したことで堅調に推移しました。欧州経済はエネルギー価格の押し上げ剥落に加えて、食料品価格のピークアウト、企業の価格転嫁の一巡を受け、消費者物価上昇率の鈍化が鮮明となりました。物価上昇率の鈍化に伴う個人消費の拡大により家計の実質購買力が回復したことで景気は回復基調で推移しました。中国経済は不動産業の前年割れが続いた一方、公共投資の下支えの他、政策支援による製造業の堅調が続き回復傾向で推移しました。今後につきましては、ウクライナ問題は長期化の様相を見せており、地政学的なリスクがもたらす経済損失により世界経済は大幅に減速することも予想されるなど、先行きについては依然として不透明な状況となっております。

当社グループにおきましては、国内外のマーケットへ向け営業活動を強化してまいりました結果、国内顧客向け販売では、建築設備市場においては、工場現場やホテル現場など全般的に工期の遅れが継続し低調な売上となりました。しかしその一方で工場設備市場においては、医療機関・医薬品工場向けマグネットミキサーの好調などにより、国内売上は前期を上回る推移となりました。海外顧客向け販売では、中国向けの販売は前期を下回る売上だったものの、北米向けや欧州向けの販売が好調に推移したことに加え、前期に取得した海外子会社の売上を連結したことにより、販売活動全体としては前期を上回る結果となりました。今後につきましては、販売活動においては、新規取得子会社など関係各社との理解を深め、シナジー効果を生むよう方策します。また新規物件の受注率・受注額を向上させ、流通市場においては小口案件やプレイス需要の確保、および新製品の強力な販促を展開し、さらにはプラント市場へ一層の参入を目指すなど、経営の効率化と業績の向上に努めてまいります。

このような状況のもと、当社グループは引き続き積極的な提案営業を展開しました結果、連結売上高は21億98百万円（前年同期比 9.6%増）となりました。

損益面では、生産の効率化、工数低減やコスト削減を徹底しましたものの、営業利益は1億95百万円（前年同期比21.7%減）、経常利益は3億38百万円（前年同期比30.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億42百万円（前年同期比27.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は198億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億13百万円増加しました。主に現金及び預金が2億46百万円増加したこと、有形固定資産が1億42百万円増加したこと、のれんが1億75百万円増加したことなどによります。

負債は38億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億61百万円増加しました。主に未払法人税等が2億14百万円減少した一方、短期借入金が3億25百万円増加したことなどによります。

純資産は160億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億51百万円増加しました。主に親会社株主に帰属する四半期純利益を2億42百万円計上した一方、配当金を3億43百万円支払ったなどにより利益剰余金が1億円減少したものの、為替換算調整勘定が3億40百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月16日付決算短信にて開示いたしました予想値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,069,646	3,315,821
受取手形及び売掛金	2,002,777	1,744,609
電子記録債権	1,085,795	1,013,773
有価証券	73,588	281,555
商品及び製品	1,452,486	1,450,961
仕掛品	860,493	890,032
原材料及び貯蔵品	989,072	1,040,778
その他	272,646	337,266
貸倒引当金	△21,823	△21,873
流動資産合計	9,784,683	10,052,925
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,629,010	3,712,583
減価償却累計額	△2,019,102	△2,088,751
建物及び構築物 (純額)	1,609,907	1,623,831
機械装置及び運搬具	4,728,460	4,927,113
減価償却累計額	△3,407,782	△3,604,762
機械装置及び運搬具 (純額)	1,320,677	1,322,350
土地	1,289,883	1,304,783
リース資産	271,285	360,529
減価償却累計額	△105,190	△117,165
リース資産 (純額)	166,095	243,364
建設仮勘定	146,850	177,339
その他	1,258,256	1,281,134
減価償却累計額	△1,175,695	△1,194,154
その他 (純額)	82,560	86,980
有形固定資産合計	4,615,974	4,758,651
無形固定資産		
のれん	853,197	1,028,615
その他	34,482	35,088
無形固定資産合計	887,679	1,063,704
投資その他の資産		
投資有価証券	3,617,357	3,535,683
その他	435,084	443,186
投資その他の資産合計	4,052,441	3,978,870
固定資産合計	9,556,096	9,801,225
資産合計	19,340,779	19,854,150

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	770,557	753,181
短期借入金	400,000	725,000
1年内返済予定の長期借入金	140,004	182,462
未払法人税等	275,009	60,378
賞与引当金	213,251	134,584
その他	427,380	519,016
流動負債合計	2,226,203	2,374,624
固定負債		
長期借入金	489,994	459,783
リース債務	135,879	204,540
役員退職慰労引当金	140,174	143,212
退職給付に係る負債	419,962	432,008
資産除去債務	46,131	46,448
その他	93,832	153,241
固定負債合計	1,325,975	1,439,233
負債合計	3,552,178	3,813,857
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,908,674	1,908,674
資本剰余金	2,657,905	2,657,905
利益剰余金	9,987,892	9,887,371
自己株式	△489,921	△489,921
株主資本合計	14,064,551	13,964,030
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	106,139	115,750
為替換算調整勘定	1,477,919	1,818,249
その他の包括利益累計額合計	1,584,058	1,934,000
非支配株主持分	139,990	142,262
純資産合計	15,788,601	16,040,292
負債純資産合計	19,340,779	19,854,150

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	2,005,706	2,198,527
売上原価	1,208,081	1,286,006
売上総利益	797,624	912,520
販売費及び一般管理費	547,801	716,955
営業利益	249,823	195,565
営業外収益		
受取利息	15,077	14,018
受取配当金	5,622	1,377
物品売却益	64,342	—
持分法による投資利益	101,659	98,516
為替差益	55,370	26,450
その他	8,259	10,757
営業外収益合計	250,331	151,119
営業外費用		
支払利息	1,355	4,358
匿名組合投資損失	6,708	439
解約違約金	—	1,826
その他	5,073	1,546
営業外費用合計	13,137	8,170
経常利益	487,018	338,514
特別利益		
投資有価証券売却益	2,178	—
特別利益合計	2,178	—
特別損失		
減損損失	12,500	—
投資有価証券売却損	1,458	—
特別損失合計	13,958	—
税金等調整前四半期純利益	475,238	338,514
法人税、住民税及び事業税	95,983	43,217
法人税等調整額	41,067	53,125
法人税等合計	137,051	96,343
四半期純利益	338,186	242,170
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	2,735	△690
親会社株主に帰属する四半期純利益	335,450	242,861

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	338,186	242,170
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,968	9,610
為替換算調整勘定	197,116	286,068
持分法適用会社に対する持分相当額	80,494	55,376
その他の包括利益合計	305,580	351,055
四半期包括利益	643,766	593,226
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	641,030	592,802
非支配株主に係る四半期包括利益	2,735	423

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	122,438千円	133,039千円
のれんの償却額	11,123	32,835

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	日本	アジア	合計
売上高			
顧客との契約から生じる収益	1,679,803	325,902	2,005,706
その他の収益	-	-	-
外部顧客への売上高	1,679,803	325,902	2,005,706
セグメント間の内部売上高 又は振替高	24,565	471,409	495,974
計	1,704,368	797,312	2,501,680
セグメント利益	221,627	66,951	288,579

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の

主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	288,579
セグメント間取引消去	△5,015
のれんの償却額	△11,123
棚卸資産の調整額	△22,616
四半期連結損益計算書の営業利益	249,823

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては12,500千円であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	日本	アジア	合計
売上高			
顧客との契約から生じる収益	1,772,335	426,191	2,198,527
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	1,772,335	426,191	2,198,527
セグメント間の内部売上高 又は振替高	25,179	475,918	501,097
計	1,797,515	902,109	2,699,625
セグメント利益	168,098	54,684	222,783

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	222,783
セグメント間取引消去	△3,078
棚卸資産の調整額	△24,139
四半期連結損益計算書の営業利益	195,565

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「日本」セグメントにおいて、レッツ株式会社を連結子会社としたことに伴い、のれんを計上しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては208,253千円であります。